令和6年度指定管理者適用施設 モニタリング評価調書

【施設状況】												
グループ名称	回 ま	記書者福祉 でいる。	止施設(栗田園、ハー たば園)、障害児通師	·モニ- 園施設	-桃のタ :(篠ノ	即、li 井愛	また。 !の棱	るの! 園)、	里)、障害者 、障害者支持	就労支援 爰施設(て	髪施設(ななせ仲 ♪かり学園)	
指定管理者名	礻	土会福祉法	法人長野市社会事業	協会					法人番号	5100005001689		
所管課	主 102000 障害福祉課 副											
	1421	栗田園					1415	37.	たば園			
構成施設	1416	障害者福	祉施設ハーモニー桃の郷				1422	篠.	ノ井愛の樹園			
1円1人//地口	1415	障害者福	祉施設ほたるの里				1413	障	害者支援施設(ひ	かり学園)		
	1411	ななせ仲	まち園									
施設分類	05	保健福祉			用者圏域	02	広域		利用制適用区分	03	一部利用料金制	
施設概要	室	兼多目的室、静養室	P養室3、相談室、更衣室2、職員室、事務 を、更衣室、事務室兼相談室【ななせ仲 【愛の樹園】保育室、訓練室、食堂、静養	まち園】作業	室3、静養室	2、食堂	兼多目的	室、相談	室、更衣室2、事務室1	【ふたば園】作業	室、静養室兼多目的室、更衣室	
施設設置目的	うと供就動愛練	ことにより、障害者ともに、地域との交その他の身体機能 労に必要な知識及の機会の提供を通りである。 での樹園】障害児がを行う。【ひかりき	し、就労に必要な知識及び能力の向上の 及び隋書別の福祉の増進を図ることを 定流の機会を提供し、もって障害者及び 又は生活能力の向上のために必要な引 び能力の向上のために必要な引戦時を として、就労に必要な知識及び能力の向上 日常生活における基本的動作を習得し、 学園 施設に入所する障害者等に対し、ま としてより、障害者等の福祉の増進を図	目的とする。 章害児の福祉 援等を行うこ 行い、また、『 このために必 集団生活に をして夜間	【ハーモニ・ 上の増進を図ことにより、阿 就労の機会を 要な訓練等 適応すること	ー桃の組 る。【ほ き害者の を提供す を行い、	取】障害者またるのり はこれの地でる事によまた、就りまた、就り	及び障害 型】障害者 性を図る り、障害 労の機会 障害の状	引見が、自立した日常生 行に対し、日常生活上の る。【ななせ仲まち園】 者の就労を支援する事 を提供することにより 況、並びに、置かれてい	活又は社会生活を支援並びに創作的 支援並びに創作的生産活動その他のを目的とする。 「たい者の就労いる環境に応じて」	を営むため、必要な支援を行う 対活動及び生産活動の機会の提 が活動の機会の提供を通じて、 (ふたば園)生産活動その他の活 を支援する事を目的とする。 、適切かつ効果的な指導及び訓	
基本方針等	【栗田園】利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立った支援に努めるとともに、地域や家族との結びつきを重視し、利用者の所在する市町村、居宅支援事業者その他保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との連携を図る。また、生産活動の機会の提供にあたっては、利用者の心身の状況、意向、障害の特性を考慮する。【ハーモー・桃の郷)複合施設として、総合的に事業の連携を図り、障害者の日中活動支援と介護者である家族の負担軽減に努めるとともに、障害者が地域において自立した生活を送れるよう、安定した作業の確保と一般就労に向けた支援を行う。【ほたるの里】平成30年度に就労移行支援事業から生活介護へ事業を移行した経過があり、今後はより重度の障害を持った人の施設利用を想定のうえで、支援体制の整備を図る。「ななせ中まち園】利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立った支援に努めると共に、地域や家族との結びつきを重視し、利用者の所在する市町村、委託支援事業者その他保健医療サービスまたは福祉サービスを提供する者との連携を図る。また、生産活動の機会の提供にあたっては、利用者の心身の状況、意向、障害の特性を考慮する。【ふたは闖】利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立った支援に努めるとともに、地域や家族との結びつきを重視し、利用者の所在する市町村、居宅支援事業者その他保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との連携を図る。また、生産活動の機会が提供にあたっては、利用者の心身の状況、意向、障害の特性を考慮する。【愛の樹園】児童の個性を尊重し、発達に応じた支援を行うさともに、実施を図る。また、生産活動の提供にあたっては、利用者のよりないまでは、当時では、対している場合では、対している。とは、対している場合では、対している。とは、対している。とは、対している場合では、対している。とは、対している。とは、対し、は、対している。とは、対している。とは、対している。とは、対している。とは、対している。とは、対している。とは、対している。とは、対している。とは、対している。とは、対している。とは、は、対している。とは、対している。とは、対している。とは、対している。とは、対している。とは、対している。とは、対している。とは、対しないる。とは、対している。とは、対している。とは、対している。とは、対しないる。とは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、											
主な実施事業	継組	続支援B型事業・地	援B型事業・放課後等デイサービス事業 対域生活支援事業・交流ホールの貸し出し 対事業 【愛の樹園】児童発達支援事業	事業・相談	支援事業【ぼ	またるの	里]生活	介護事業	【ななせ仲まち園】就	労移行支援事業・	就労継続支援B型事業【ふた	

【項目評価基準表】

【次口叶叫至千久】	
評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

1 旧龙百年1000年11											
指定管理者名 社会福祉法人長野市社会事業協会 当該指定管理者の 指定回数								1	回		
指定期間 令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 5年 当該指定管理者の 管理運営開始日 令和3年4月									1日		
指定管理者のは		体の財務状況や組織			案した内容に沿った管理運 のある他施設での管理運営料						評価
健 全 性		・ があった場合に、 等を記入)									

<u>2</u> 施設の有効活用 No. 16

ſ			利用区分等	単位	令和3年度	令	和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年比	評価
			栗田園(就労継続支援B型)	人	34		32	30	29	97%	
			ハーモニー桃の郷(地域生活支援)	20		19	19	18	95%		
		剝用状況	ほたるの里(生活介護)	人	15		16	15	15	100%	
		用者数、件 な働率など)	仲まち園(就労継続支援B)	人	27		26	28	28	100%	
1	钦、作	*1割半なこ)	ふたば園(就労継続支援B)	人	20		18	19	18	95%	
			愛の樹園(児童発達支援、放課後等デイ)	人	9		10	10	10	99%	
			ひかり学園(施設入所支援)	人	58		56	58	57	98%	
L			(特記事項)								
		区分	協定内容·指	定管理者提案	Ę		追加	『事業、未実施事	業及び未実施の理由		
【共通】・施設及び設備の維持管理に関する業務 【栗田園」・就労継続支援B型、放課後等デイサービス 【ハーモニー桃の郷】・地域活動支援センター・交流ホール・生活介護・就・健康診断(内科・歯科) 労継続支援B型・生活介護・児童発達支援・放課後等デイサービス 「はたるの里】・生活介護 【はたるの里】・生活介護 【仲まち園」・就労移行支援・就労継続支援B型 【心たは園」・就労継続支援B型 【心たは園」・別章発達支援・放課後等デイサービス 施 内					による理学療法) 目が0人 イ事業所を2カ所開設 児について利用を促 児童発達支援の利用	とし、積 してき 中心で	3				
	. 容	自主事業	【栗田園】・障害児自立サポート事業 【ハーモニー桃の郷】・居宅介護・重郎 書児自立サポート事業・在宅障害者 【ほたるの里】・在宅障害者タイムケ 【仲まち園】・就労定着支援 【ふたば園】・在宅障害者タイムケア! 【愛の樹園】・保育所等訪問支援・障 【ひかり学園】・在宅障害者タイムケア!	度訪問介護・同 タイムケア事 ア事業 事業 害児自立サホ	業ペイン ボック ボック ボック ボック ボック ボック アイス						
サービス維持・ 向上の取組み (広報等) ・通所ガイドブック、WAMネット及びホームページ等に事業所の情報を掲載 ・各事業所において毎月通信誌を発行 ・職員専門知識のスキルアップのため研修会に参加 ・利用者と共に納品先業者へ訪問し、企業と良好な関係を築いている											

3 利田老証価

(1) 利用者要望把握方法		利用者評価		
(2) 調査、会議等の内容 [共通] ・サービスの支給決定にあたり行われる利用者支援会議の場や、利用者及び家族との連絡ノート、電話、利用者ミーティングの実施 等により把握している。 ・児童に対するサービスにおいては、法令に基づき、年に1回は保護者評価アンケートを行い、公表している。 「パーモニー株の郷] ・指定事業でとに利用者からのアンケート調査や意見箱を設置するとともに利用者支援会議や直接相談等で聞き取りを実施。 [居たるの里] ・毎週金曜日に当日通所した利用者全員を集めて「コーヒー」の会を開催し、利用者から要望等を聴く時間に充てた。また、年度末には来年度やってみたいことを自由に詰す会を開催した。 (7) がリ学園) ・担盟 ・カービスの関助支援計画や目標設定の参考とし、ニーズに寄り添った支援を提供できるよう努めている。 ・外出行事に関して各事業所とも感染症対策を徹底の上実施した。ハーモニー夢まつりを開催した。ハーモニー様の郷)・年度末の関き取り制度の原、利用者から「畑で野菜を育ててみたい」との要望が多かった為、施設敷地内に菜園を作ることが決定して、(またるの里) ・コロ・利信、より外出、終行などは制限はあるももの、可能な範囲で実施を始めている。また感染対策を十分に行ってのドライブや施設周りの散歩等実施した。(ひかり学園) ・コロ・利信、より外出、終行などは制限はあるももの、可能な範囲で実施を始めている。また感染対策を十分に行ってのドライブや施設周りの散歩等実施した。(ひかり学園) ・プロ・指しまり外出、終行などは制限はあるももの、可能な範囲で実施を始めている。また感染対策を十分に行ってのドライブや施設周りの散歩等実施した。(ひかり学園) ・プロ・指令・経過により、利用者の一、プロ・カードで表し、要望に対しての変容や改善に取り組んでいる。 ・個々の利用者の特性を的確に把握し、自分の気持ちを伝えられない方については、保護者等家族との会話を欠かさないよう配慮している。・個々の利用者の特性を的確に把握し、自分の気持ちを伝えられない方については、保護者等家族との会話を欠かさないよう配慮している。・報本の報告に関係のであれている。・理点と対するととができた。 (2) 否情・改善等の変事事項 ・提供の対象を表れている。・理点とは対するととができた。 (2) 子情・改善等の変事事項 ・理かく対象を表れている。・理点とは対するととができた。 (2) 子情・改善等の変事項 ・理かくが表れている。・理点とは対するとしているに対するととができた。 (2) 子情・改善等の変事事項 ・理が関係を行いている。・場のの活動ができるか心配(愛の樹園)・大生が療体することで普段の活動ができるか心配(愛の樹園)・大生が療体することでき段の活動ができるか心配(愛の樹園)・大生が療体することでき段の活動ができるか心配(愛の樹園)・工賃は決算を使用しているに対すると思いまする。 ・選に対すると思いまする。・現まなどのでは、対しているに対しまする。・現まなどのでは、対しているに対しませなどのでは、対しているに対しているに対しませなどのできなどのできなどのできなどのできなどのできなどのできなどのできなどのでき		区分	内容	評価
1		利用者要望把提	(2) 調査、会議等の内容 【共通】 ・サービスの支給決定にあたり行われる利用者支援会議の場や、利用者及び家族との連絡ノート、電話、利用者ミーティングの実施等により把握している。 ・児童に対するサービスにおいては、法令に基づき、年に1回は保護者評価アンケートを行い、公表している。 【ハーモニー桃の郷】 ・指定事業ごとに利用者からのアンケート調査や意見箱を設置するとともに利用者支援会議や直接相談等で聞き取りを実施。 【ほたるの里】 ・毎週金曜日に当日通所した利用者全員を集めて「コーヒー」の会を開催し、利用者から要望等を聴く時間に充てた。また、年度末には来年度やってみたいことを自由に話す会を開催した。 【ひかり学園】 各月1回の支援会議・チーム会議・職員会議において全利用者の状況の把握に努めている	
・定期的な支援会議だけでなく、日々における面談や電話相談にて利用者及び家族の意見要望に真摯に向き合い、要望に対しての返答や改善に取り組んでいる。 ・個々の利用者の特性を的確に把握し、自分の気持ちを伝えられない方については、保護者等家族との会話を欠かさないよう配慮している。 ・同法人内の他事業所との連携により、利用者のニーズに応えている。 ・本人も通所を楽しみにしているし、送り出す親として安心して預けることができた。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・職員の対応(職員の言動等)、支援内容について、要望や相談がある。 ・駐車場の要望 ・工賃を上げて欲しい。 ・建物や設備の老朽化による不便さを感じている(栗田園) ・女子トイレの手洗いの詰まりの解消と、蛍光灯の修繕をして欲しい(ななせ仲まち園) ・先生が療休することで普段の活動ができるか心配(愛の樹園) 《対応措置》 ・工賃は決算後に一時金として支給した。 ・施設の老朽化については市と相談した	用者評	控	・サービスの個別支援計画や目標設定の参考とし、ニーズに寄り添った支援を提供できるよう努めている。 ・外出行事に関して各事業所とも感染症対策を徹底の上実施した。ハーモニー夢まつりを開催した。(ハーモニー桃の郷) ・年度末の聞き取り調査の際、利用者から「畑で野菜を育ててみたい」との要望が多かった為、施設敷地内に菜園を作ることが決定した。(ほたるの里) ・コロナ禍により外出、旅行などは制限はあるももの、可能な範囲で実施を始めている。また感染対策を十分に行ってのドライブや施設周りの散歩等実施した。(ひかり学園) ・保護者の面会、帰省等制限はあるものの継続している(ひかり学園)	3
		要望・苦情等利用者からの評価・	・定期的な支援会議だけでなく、日々における面談や電話相談にて利用者及び家族の意見要望に真摯に向き合い、要望に対しての 返答や改善に取り組んでいる。 ・個々の利用者の特性を的確に把握し、自分の気持ちを伝えられない方については、保護者等家族との会話を欠かさないよう配慮 している。 ・同法人内の他事業所との連携により、利用者のニーズに応えている。 ・本人も通所を楽しみにしているし、送り出す親として安心して預けることができた。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・職員の対応(職員の言動等)、支援内容について、要望や相談がある。 ・駐車場の要望 ・工賃を上げて欲しい。 ・建物や設備の老朽化による不便さを感じている(栗田園) ・女子トイレの手洗いの詰まりの解消と、蛍光灯の修繕をして欲しい(ななせ仲まち園) ・先生が療休することで普段の活動ができるか心配(愛の樹園) ・大生が療休することで普段の活動ができるか心配(愛の樹園) ・大生が療休することで普段の活動ができるか心配(愛の樹園)	

4 事業収支 No. 16

<u> 4 </u>										110.	<u> </u>
			指定管理者収支((令和6年度)				市の収	支		評価
		年度	計画額	収3	支実績額	\setminus	令和6	年度決算	令和5年度	度決算(前年度)	
		項目	金額	項目	金額		項目	金額	項目	金額	
		利用料金	2,826,000	利用料金	2,899,916		使用料	12,000	使用料	12,000	
		指定管理料	21,750,000	指定管理料	21,750,000		雑(納付金)	0	雑(納付金)		
		委託料	0	委託料			行政財産目的外使用料	0	行政財産目的外使用料		
	収入	販売収入等	21,796,000	販売収入等	20,657,120	歳入	貸付料	0	貸付料		
	収八	その他収入	31,877,000	その他収入	16,324,980	成八	その他	0	その他		
		障害サービス事業収入	762,809,000	障害サービス事業収入	760,916,279						
		計	841,058,000	計	822,548,295		計	12,000	計	12,000	
		人件費	583,630,000	人件費	572,513,731		指定管理料	21,750,000	指定管理料	21,750,000	
		設備管理費	7,284,000	設備管理費	7,129,914		委託料	0	委託料	247,500	
± *** .!p!-	支出	備品購入費	4,786,000	備品購入費	4,311,210		需用費	0	需用費		
事業収支 (単位:円)		修繕費	10,020,000	修繕費	7,564,946		役務費	0	役務費		3
		光熱水費	35,218,000	光熱水費	33,186,658		使用料・賃借料	466,213	使用料・賃借料	466,213	J
		事業費	65,983,000	事業費	59,833,493	歳出	修繕費	0	修繕費	44,394,900	
	ΖШ	事務経費	66,689,000	事務経費	60,453,635	мхш	工事請負費	49,783,860	工事請負費		
		本社経費	26,935,000	本社経費	30,144,263		備品購入費	505,090	備品購入費		
		その他	24,920,000	その他	15,528,107		その他	590,759,508	その他	595,161,738	
		就労支出	21,796,000	就労支出	21,148,337						
		計	847,261,000	計	811,814,294		計	663,264,671	計	662,020,351	
	自	収入	159,209,000	収入	169,895,386						
	[主事業 損益	支出	158,467,000	支出	159,719,680						
		自主事業損益	742,000	自主事業損益	10,175,706	3,					
			-5,461,000		20,909,707	差引	-(663,252,671	-(662,008,351	
		人件費比	人件費比率【人件費(賃金等)/令和6年度指定管理者					める人件費の割合)	70.5%	
	本	社経費が、計	画額と実績額で昇	異なる理由	本部経費(人件費等)の実績により、再計算を行っているため。						

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

	区分	確認内容	チェック欄	評価			
		1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか					
	職員配置	【栗田園】労継続支援B型 12人(11) 放課後等デイサービス 7人(6) 【ハーモニー桃の郷】生活介護7人(6)、重症心身障害者支援3人(2)、地域活動支援3人(3)、就労関係支援7人(7)、居宅支援6人(6)、相談支援11人(10)、嘱託医1人(1) 【ほたるの里】生活介護 15名(13名) 【ななせ仲まち園】就労移行 4人(4) 就労継続支援B型 11人(11) 【ふたば園】常勤7名 非常勤3人 計10人 (8人) 【篠ノ井愛の樹園】児童発達支援 14人(11) 【ひかり学園】常勤35人(31人)、非常勤18人(17人) 計53人					
管		2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか					
管理運営全般		3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか					
営全		4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		3			
般	平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか					
	一一一一	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか					
	経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか					
	小土土土	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか					
	施設・備品の	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか					
	維持管理	2 備品は Ⅰ 種、Ⅱ 種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか					
	セルフモニタ	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか					
	リング等	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか					

6 危機管理体制 ※ すべて で、「3」。1ヵ所でも空欄の場合は「1」。「4」「5」とする場合は、 評価理由欄に理由を記載してください。

No.	1	6

	区分	確認内容	チェック欄	評価				
		1 危機管理マニュアルなどが整備されているか						
危	安全対策	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか						
機		3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか						
管理	個人情報保護	BCR護 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか						
体制	防犯、防災	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		3				
ιþŋ	対策	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか						
	緊急時対	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか						
	応、体制	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか						

7 地域連携

	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	引や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営	評価
	協定内容·指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	
地域連携	【共通】 ・市内雇用や市内事業者からの物品購入を基本としている。 【栗田園】 長野市子どもの体験・学び応援事業「みらいハッ!ケン」プロジェクトを活用し、地域の大学生が運営するデジタルものづくり体験やサッカーチームのコーチを招聘してのサッカー体験を行った。 【篠ノ井愛の樹園】 保育所等との併用利用児を積極的に受け入れ、発達支援を積みながら保育所等への一本化を行った。		4

【総合評価】

小心									
	評価項	间	評価	得点		総	合評価		
	指定管理者の健全	全性	3	6	合計得点		指定管理者の健全性		
	施設の有効活用		3	6	口可持派	地域連	携 施設の有 効活用		
総合評	利用者評価		3	12			2		
評価	事業収支		3	6		危機管理	利用者評		
	管理運営全般		3	12	62	体制	価		
	危機管理体制		3	12		,	管理運営 事業収支		
	地域連携		4	8			全般		
	評価理由	○事業収支 【ななせ仲ま・・就労移行支きる。 ○地域貢献 【栗田園】・・地域連携に	樹園】 園との併用児に対 ち園】 : 投について利用: : ついて、市の「み	者にあった就 らいハッ!ケ	職先を探しており	活用しものづくり体	とは評価する。 利用者が就労に結び付いたので評価し今後も期待で 体験やプロサッカーのコーチを招集しサッカー体験を		
		Ī	前年度からの課題	頁	改善	状況	改善案等(改善されていない場合)		
	組み・改善案等 (施設所管課)	全施設、建設 り、施設整備 いる。	设から20年以上終 をはじめ更新時期	3過してお 朝になって	R6には、ハーモニー桃の郷の空調 設備改修工事を実施		施設改修については、緊急性を十分に見極め、計画的に改修を進める。		
次年度の目標・ 取組み等 (施設所管課)・利用者で利用者家族のニーズに寄り添った支援の継続を図る。 ・利用率の向上に努め経営の安定を図る。 ・利用者への余暇提供、地域との交流機会増に取り組んでいく。									
	16-4								

16 【指定管理者自己評価】 No.

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

【ななせ仲まち園】

十分なアセスメントに基づいた、きめ細かな個別支援計画を作成し、利用者及び家族のニーズや意向に沿ったサービスの提供となるよう努めた。

一桃の郷】

・ ・かがやき(生活介護)ぴあぽーと(重心対象多機能)の1F部分については、一体的な活動を行い、送迎、入浴、食事提供、行事等のサービスを提供した。外出 に関しては、感染症に十分留意しながら少人数毎に実施をした。また、年間を通じて外部講師による機能訓練や音楽療法等の活動や、障害特性やニーズに 沿ったプログラムを用意した。 【ひかり学園】

・障がいの重度化、高齢化に伴い、身体機能の維持、健康管理に留意する為、毎週理学療法士によるリハビリを実施、また令和6年度より作業療法士による日 常生活のサポート支援も実施。

【ふたば園】

障がい特性にあった作業種を導入し、働く喜びを実感することで意欲や自信につながる支援を提供した。

【ほたるの里】

・日頃の支援でご利用者様の思いを聞き取り、ケース会議、職員会議を開催し、個々のニーズに沿った個別支援計画を策定。ご利用者様の意思及び人格を尊 重し常にご利用者様の立場に立った支援に努めている。

【栗田園】

、 ・「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」の5領域とのつながりを明確化した個別支援計画の作成のための適切なアセスメントの充実を法人の放課後等デイサービス事業所全体で取り組み、計画を立案し支援に当たった。

【篠ノ井愛の樹園】

・個別のニーズに対応できる専門性を高めるため、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士など専門職から日々の支援の助言をいただくとともに、職員の研修会を開催し資質向上に努めています。

② 業務の効率化に対する取組み

【共通】

・法人内のネットワーク環境を整え、情報を共有するとともに、関係機関と連携し迅速な対応ができるようにしている。

・支援記録システムの導入により日誌・ケース記録等、記録作業にかかる時間の短縮を図り数年が経ったが、多くの職員が慣れてきており効率化が進んでい

・タイムカードによる勤怠管理の徹底により、時間内に業務が終了するよう時間配分に気を付けられるようになってきている。

【ひかり学園】

・職員のチーム制を取り入れることにより、担当職員が不在でも、チームメンバーが利用者のフォローができるような体制にしている。また、職員がコロナ感 染などで長期不在になってもチームでフォローできる体制を取ることで、利用者、職員の安心に繋がっている。 ③ その他

【ハーモニー桃の郷】

・コストの削減については、法人全体で取り組んでいる。パソコン、コピー機、携帯電話等事務機器の法人一括でのリースや各種消耗品等の価格情報の共有 等、法人内に事務部会を設け取り組んでいる。

・館内での節電、節水について事業所全体で意識して取り組んでいる。特に電気使用量についてはデマンド警報装置にてピーク使用の監視を行っている。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

【ななせ仲まち園】

- 作業室および事務所のエアコン、給湯器など、設備の故障があるもの、耐用年数を超えているものがあり、入れ替え等障害福祉課と相談しながら実施していく。 【ハーモニー桃の郷】

・施設利用者の他、南部障害者相談支援センターなどの会議等による来館者が増えており、駐車場不足が深刻である。今の駐車場も更新できない見込みであり、早急に 別の場所での確保が必要である。

【ひかり学園】

、 ・ ・ 短期入所における課題(新型コロナウイルス感染症の感染対策をおこなうことで、利用率が伸びない、受入れのニーズに対応しきれない等)については、施設入所支援 も状況も鑑み、現状の対応を継続していく。緊急性の高い方を優先的に可能な範囲での受入れを継続。

工賃アップの取り組みと重度障がい者に対する支援の向上

【ほたるの里】

である。 一般では、大きな、大きな、大きなが、前年度比較で8.3%増加したが、令和6年度の報酬改定により、時間単位での報酬区分が設けられたため、平均利用率だけでなく、より細かく収支の状況をみていく必要がある。経営状況を安定させるためには新規のご利用者様の受入が必要であるが、建物の狭さ、構造上の理由により、受け 入れが困難な状況となっている。今後の方向性について、長野市と協議していきたい。 【栗田園】

・栗田園は施設の老朽化が進み耐用年数が過ぎている中、建て替えについては何の進展もない状況である。特に南棟(旧愛の樹園棟)の屋根・外壁の劣化が進行している。耐震診断もなされておらず、危険性の把握が出来ない状況である。栗田園利用者だけでなく放課後等デイサービスで障害をお持ちのお子さんが利用しており、安 心・安全な環境で支援するのが難しいと考える。

【篠ノ井愛の樹園】 - 臨時職員を含めた職員数が14名になっています。隣接のふたば園は職員総数は10名です。勤務表上最大22名、平均20名の職員が出勤しています。利用者用の駐車 場では、 場を4台程度確保しますと、職員が止められる駐車スペースは14台程度になり、他は与えられた駐車スペース以外に停めざるを得ない状況になっています。勤務職員の 確保は業務上絶対的な条件で、土地柄もあり賃貸できる駐車場はありません。是非とも駐車スペースの確保をお願いいたします。

・建設47年になり、老朽化が激しいことと、現代の障害児支援の環境としてはあまり適切な物とは思っていません。少しでも支援環境を維持向上できるよう手入れてい ただきたいと思います。

(3) 総合評価

【A】計画や目標を大きく上回る【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者 自己総合評価



① 評価理由

【かかサ仙まち園】

1966年により国」 ・年間の利用率は、【移行】前年度28.4%を上回り53.6%【継続B】前年度92.6%を上回り93.4%となり良好な利用状況である。決算状況における収支差 額はななせ全体でプラス3,448千円の状況である。B型の平均工賃が15,000円を超えたことにより増収となった。経営状況は安定している。 【栗田園】

・学校の長期休み期間中の活動で栗田園の就労部門や同一法人内の就労継続支援B型の事業所での作業体験をし、子どもたちの興味関心の幅を広げること が出来た。

② 次年度以降の取組み

【ななせ仲まち園】

・養護学校からの実習生の受入れなど、関係機関との連携を図り、新規利用者の確保に努める。 【ハーモニー桃の郷】

桃の郷内の事業を一体的に運営することで、人員配置や設備や備品等経費消滅に努め、引き続き効率的な運営を行う。また、それぞれの福祉サービスに関 し総合的に事業の連携を図り、福祉の増進を図る。

【ふたば園】

・利用率の向上に努め経営の安定を図る。

【ほたるの里】

- 強度行動者のある方の支援の強化のため、設備面での充実(個室化への改修等)を長野市と継続的に協議していきたい。 設備面での課題を解決することで、新規利用者の受け入れを可能にし、経営の安定、更なる支援の充実に向け取り組んでいく。